

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 6-2

局・課名： 建築都市局 ニュータウン地域再生室

事業名	近隣センター再生事業	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
					2,165	10,899
【目的】 住区の特性に応じた賑わいづくりと一体となった地域コミュニティの核へ機能再編する。 【内容】 ○近隣センター再生 ・近隣センター活用支援事業【拡充】 地域住民と商店主などで構成された団体による再生に向けた計画づくりに対して補助する。 ・近隣センター駐車場有効活用調査検討業務【新規】 再生に向けた駐車場の現状調査と有効な管理運営手法を検討する。 ・近隣センター再生フォーラム【継続】 近隣センターについての情報や課題の共有を行い、住区の生活拠点として再生の取組みの機運醸成を図る。 ○ボプラ橋撤去工事及び関連業務委託【新規】 槇塚台近隣センターにおける店舗の更新に合わせ歩道橋の撤去工事を行う。 ○近隣センター引継ぎ・管理運営 (一財)大阪府タウン管理財団が所有する12地区近隣センターのオープンスペースの引継ぎに向けた調整を行い、地権者等の同意が得られた地区から順次引継ぐ。また、引継ぎ済み3地区の駐車場の管理運営を行う。	債務負担行為 期間 H29～H30	要求額(千円)		15,000		
		主な要求内容		(単位:千円)		
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	近隣センター再生	4,208	5,964	近隣センターの再生に向けた補助金等		
	近隣センター引継ぎ・管理運営	2,716	22,342	引継ぎ施設の管理や、整備工事等		
	ぽぷら橋撤去	3,319	108,544	工事及び工事監理委託		
	近隣センター関連経費	656	498	使用料、消耗品等		
	合計	10,899	137,348			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～28年度)】 ・各近隣センターの取組に行政が支援、あわせて様々な事業者と意見交換 ・引継ぎに向けて地元説明を全地区へ実施 ・高倉台近隣センターでは再整備に向けた地元の計画づくりへの補助、槇塚台近隣センターではスーパー建替えに合わせた歩道橋撤去設計を実施		【29年度】 ・各近隣センターの取組に行政が支援、あわせて様々な事業者と意見交換 ・合意を得た地区から順次引継ぎ管理運営を行う ・高倉台近隣センターでは再整備に向けた地元の計画づくりへの補助、槇塚台近隣センターではスーパー建替えに合わせた歩道橋撤去工事を実施		【今後予定(30年度～)】 ・各近隣センターの取組に行政が支援、あわせて様々な事業者と意見交換 ・合意を得た地区から順次引継ぎ管理運営を行う。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業 泉北ニュータウン再生推進事業						
【今年度要求のポイント】 近隣センター再生プランに基づく再生に向けた取り組みと再生に繋がる引継ぎに向けた精力的な取り組みと管理運営						